

彼方 「かなた」

校長通信
H25.7.8
Vol.12

【三年生にエールを送る！】

梅雨明け宣言と同時に猛暑日が続く中、今年度は体育館の耐震工事のためグラウンドで葛南総合体育大会等の壮行会を行いました。

熱中症の心配もあり、急に内容を変更にも関わらず各部とも熱のこもった決意発表ができました。応援団も暑さに負けない気合いの入った応援を見せてくれました。

そんな中で私が伝えたかったことは、「どんな大会でも一度も負けないチームだけがてっぺんに辿り着きます。それ以外は必ず負けます。それでもみんなでてっぺんを目指すのです。そう考えると、人生は思い通りにならないことの方が多いかもしれません。でも無駄なことは何一つありません。



てっぺんを目指す中で、仲間と一緒にがんばれたこと、声をからして応援したこと、みんなと学んだ沢山のことは必ず自分の中に残ります。そして、そのことが糧となって次に向かう自分を支えてくれます。だから、どんなに実現でき

そうもない目標でも仲間と助け合って、今を一生懸命頑張ることがとても大切なのです。勝ちたい、いい発表をしたい、素直にその気持ちを出し切れるかどうかが大切なのです。諦めない強さを磨くのが部活動です。三年生はいい形で引退できるように一生懸命頑張れ！」という話でした。

そして、この壮行会を受けて最初に行われた大会が十日（水）の葛南陸上大会です。白井陸上競技場を会場に熱い戦いが繰り広げられました。

真夏の太陽を思わせる敵しいコンディションの



中でしたが、我が湖北中選手団も、男子共通一〇mハードルで優勝した渡邊部長を中心に一生懸命頑張りました。駅伝部は葛南大会が秋に行われるので、まだ引退は先になりますが、短距離の三年生はこの大会で引退となりました。悔いの

ないすがすがしい表情が心に残りました。次の進路実現に向けて更なる一歩を踏み出してくれるものと期待しています。部活動をやりきった達成感を後輩に伝えられたのではないかと思います。

十三日から行われる葛南大会は、三年生にとって最後の大会となります。できればどの部活動も勝ち残って、夏休み初日につなげて欲しいものです。

フレー！フレー！湖北！ 頑張れ！三年生

